

育て！次代の横編み技術者

泉尾工業高×タビオ



WG横編み機の操作を体験する生徒

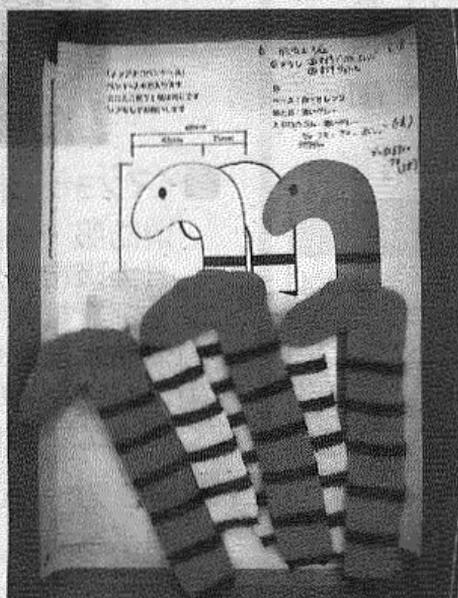
WG機でタペストリー制作

「あつ、すごい！できてきた！できてきた！」。実習 編み機を前に生徒らの驚き 室で慌ただしく稼働するホ の声が響く。11日、大阪府

のタペストリーが目の前で みるみるうちに完成するな んてびっくり」と感動した 様子だ。

立泉尾工業 高校（大阪 市大正区） で行われた 授業の1コ マだ。 授業を受 けた同校3 年生の藤丸 心葉さんは 「デザイン したばかり と繊維小物を企画する。

チンアナゴのペンケース



織維小物はチンアナゴの 編み機1台を購入。横編み の実習では長らく旧式の手 形をしたペンケース。タビ オが自社のWG横編み機で 作り、生徒たちはその仕上 に役立つ実践的な教育をし げやパッケージを考案す る。完成品は23日、インテ ックス大阪で開かれる「大 N2。教育機関が1千万円

阪府産業教育 近い横編み機を導入するケ 「フェア」の同 校ブースを訪 れた人にプレ ゼントする。 同校は20 22年2月、 最新のニット 技術の習得を 狙ってWG横 機に詳しい鈴木道（なおい） チーフエンジニアは「生徒 たちは僕らの学生時代より 熱心」と感心し「継続するこ とが大事。次年度は2年生 からできればもっとWG横 編み機の面白さを知っても 置する工業高校は全国でも 数少ない。 同校は今年100周年を 迎える。かつて「東洋のマ ンチェスター」と呼ばれた 大阪の製造業を支える人材 を育てる目的もあつて設け られた。松下電器産業（現 パナソニック）の3代目社 長の故・山下俊彦氏の母校